

令和元年度地域密着型金融に関する通期取組状況(H31年4月～R2年3月)

当金庫は、「地域と共生し豊かな街づくりに奉仕する。」「顧客に最良の金融サービスを提供し信頼に応える。」ことを経営理念として掲げ、創業以来培ってきたお客さまとのリレーションシップをもとに、地域金融機関としての機能発揮に役職員一同本気で取組み、「地域で最も信用、信頼される金融機関」を目指しています。

令和元年度におても、「顧客企業の経営改善等に資するコンサルティング機能の発揮」に一層注力するとともに、「地域の面的支援・活性化への取組強化」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の推進を通じて、引き続き金融仲介機能の発揮に向けて地域密着型金融の実践に積極的に取組みました。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

(1) 日常的・継続的な関係強化に向けた取組み	
具体的取組策	通期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> 経営課題の抽出と支援策の提供、効果的なモニタリングの実施 商談会、相談会、セミナー等を通じた企業支援の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 経営支援先(33先)・円滑化認定支援先(24先)についてモニタリングを実施し、1先ランクアップ。モニタリング体制の見直しの検討を進めている。 販路拡大支援としてビジネスフェアや商談会への参加案内、専門家による事業承継をはじめ経営相談会への参加などライフステージに応じた支援メニューを提案
(2) 目利き能力の向上	
具体的取組策	通期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> 顧客企業のライフステージ等に応じた事業ニーズに対応できるように、「目利き力」の向上に向けた人財の育成 中小企業診断士の養成を継続して実施 	<ul style="list-style-type: none"> 新産業創造研究機構と連携し職員向けに知財・商標の勉強会を実施 本部職員の「知的財産ワークショップ(近畿財務局)」、「地域の卓越企業発掘&育成プログラム(近畿財務局)」等に参加 外部研修:近信協主催「営業力強化研修会」2名派遣、「コンサルティング機能強化研修」2名派遣、「融資渉外(法人・事業先)研修会」3名派遣、兵信協主催「事業性評価コンサルティング機能強化講座」3名派遣 通信講座:「法人融資渉外実践講座」6名受講、法人融資渉外基礎講座」6名受講、「目利き力養成講座」3名受講 中小企業診断士1次試験1名合格、資格取得に向け取組中
(3) ビジネスマッチングの推進	
具体的取組策	通期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> 外部機関、業界ネットワーク等を活用したビジネスマッチングの推進 企業支援情報の提供と活用 	<ul style="list-style-type: none"> 大手企業とのビジネスマッチング機会の創出に兵庫県信用金庫協会「川上・川下ビジネスネットワーク事業」のシーズ・ニーズ企業登録を新たに2社申請 販路開拓に業界ネットワークを活用した各種ビジネスフェアや商談会への参加を提案。「おかやましんきんビジネス交流会」「あまがさき産業フェア」他ビジネスフェアに11社参加、信金中央金庫他の商品募集等に8社申請 ひょうご産業活性化センター、中小企業基盤整備機構、神戸商工会議所などの販路開拓や経営力向上に繋がる情報提供並びに補助金・助成金の活用を案内。補助金申請等支援10先を実施

(4) 創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継等に向けた取組み	
具体的取組策	通期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治体、商工団体等と連携した創業・新事業支援の取組強化 ・経営課題解決に向けた支援と外部専門家派遣の活用強化 ・外部機関等を活用した事業承継・M&Aへの取組強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・宍粟市・宍粟市商工会・日本政策金融公庫との創業支援事業の協定に基づき、「宍粟市創業塾」を8月～9月に6回シリーズで開催(塾生15名) ・そごう神戸店にて宍粟物産展を主催(4月3日～4月9日)、4社参加 ・創業・第二創業・新事業の創業支援に積極的に取組み融資実行16先、うち日本政策金融公庫と協調融資3先 ・取引先の経営課題解決に向けて、兵庫県立大産学連携機構、日本貿易振興機構(JETRO)、新産業創造研究機構(NIRO)、中小企業基盤整備機構、ひょうご産業活性化センター、兵庫県よろず支援拠点、認定支援機関など多くの外部専門機関と連携した支援実施 (兵庫県立大学技術相談1先、よろず支援拠点相談2先、信金キャピタルM&A相談3先、NIRO商標相談2先等) ・兵庫県事業承継ネットワークに参加し、事業承継診断を実施している
<ul style="list-style-type: none"> ・医療・介護等成長分野への取組み強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・医療・福祉分野15件529百万円、環境・太陽光分野3件47百万円、農業・林業分野2件13百万円の合計20件589百万円を取組 ・本部職員のREVIC「医療・介護業者の事業性評価と再生実務」セミナー参加(9月)
<ul style="list-style-type: none"> ・若手経営者を対象に事業承継や小規模事業者持続化補助金の申請等のセミナーを開催して、取引先企業の持続的発展に資する取組を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代経営者等を対象にした「にししんJ-CLUB」において、「次世代経営者として生き抜く力とは」をテーマとしたセミナーを開催(7月26日)
(5) 外部専門家・外部機関等との連携	
具体的取組策	通期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・事業性評価に向けた外部専門家との連携 ・コンサルティング機能強化に向けた外部機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業性評価、コンサルティング機能の強化に公的機関等外部機関と連携した取組を実施。ひょうご産業活性化センター「技術・経営力評価報告書」による評価書作成2社 ・信用保証協会「創生アワード」へ2社推薦 ・兵庫県中小企業家同友会との連携協定締結(4月16日)
2. 地域の創生・活性化支援への取組強化	
具体的取組策	通期取組状況
<ul style="list-style-type: none"> ・「一般財団法人にししん地域振興財団」を通じた地域創生・活性化に向けた積極的な取組 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動助成事業として、17件1,455千円、青少年健全育成助成事業として、11件2,104千円、地場産業振興発展事業として2件200千円を助成。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域自治体等と連携した地域創生・活性化に向けた取組 ・地域創生に係る取組において宍粟市と協調 	<ul style="list-style-type: none"> ・発酵のまちづくり推進委員会への参画(7月31日発足) ・宍粟市人財力フル活用プラットフォーム推進会議に毎月参画 ・宍粟市中心市街地活性化委員会(よいまちプロジェクト)参画 ・第5回しそうビジネスサポート実施 ・「わくわ～く企業図鑑」発行

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

具体的取組策	通期取組状況
・ホームページやディスクロージャー誌等を活用した地域の取組の情報発信	・平成30年度の「地域密着型金融の取組状況」をホームページ(6月)とディスクロージャー誌(7月)で公表 ・令和元年度の「地域密着型金融の推進計画」をホームページ(6月)で公表 ・西播磨地域の中小企業102社を対象にした景気動向調査を実施し、調査結果を「にしん景況レポート」として公表(4月、7月、10月、1月)

4. その他地域貢献

具体的取組策	通期取組状況
・小中学校での金融教育活動の実施	・金融教育、下期に3校(山崎小学校、城下小学校、千種小学校)実施

※「一般財団法人にしん地域振興財団」は、西播磨地域におけるコミュニティの形成及び地域の振興発展を図るため、コミュニティ活動、地場産業の活性化及び公共施設の整備などに対する支援を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に、当金庫が基金の全額を拠出して設立された財団です。